

令和 7 年度事業計画

我が国では少子高齢化の更なる進行により、今後人口減少地域が増大することが予測される中で、人口構造の変化や地域の実情に応じた医療提供及び医薬品提供体制を確保することが求められている。

一方で、令和 3 年 6 月に公表された「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会とりまとめ」では、薬剤師の従事先には地域偏在や業態偏在があり、特に病院薬剤師の確保が喫緊の課題であることが指摘されている。全国の薬剤師総数は、おおむね今後 10 年間は需要と供給が同程度で推移すると予測されているが、都道府県等への偏在実態に係る調査結果から、当面は偏在が続いていくと想定されており、令和 6 年度からスタートした第 8 次医療計画にも薬剤師の確保策の実施等が新たに盛り込まれている。本会では、引き続き関係団体等と連携し、地域医療を支える薬剤師の確保、薬剤師偏在の是正を図るとともに居住地域等に関わらず県民が必要とする薬剤師サービス（医薬品の提供、在宅治療等における適切な薬学的管理等）を継続的に受けられる環境を整えるための対策を検討する。

令和 7 年は、地域包括ケアシステム構築の目途とされた年である。高齢化が進み、医療機関の機能分化、在宅医療や施設・居住系介護サービスの需要増等が進展する中で、患者が地域で様々な療養環境を移行するケースが増加しており、薬剤師・薬局は、このような状況の変化に対応し、地域包括ケアシステムを担う一員として医療機関等の関係機関と連携しつつ、患者に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供する役割を果たすことが求められている。本会では、薬物療法の適正化を支援するポリファーマシー対策も含め、薬剤師が対人業務においてその専門性を発揮し、かかりつけ薬剤師としての役割を果たすために必要な研修機会等を提供していく。

超高齢化により、人手不足や保険料収入の減少が見込まれる中で国民皆保険を守り、限られた医療資源を必要な人に適切に提供するために、医療 DX、タスク・シフト／シェア、リフィル処方箋、OTC 医薬品の活用などが進められている。そのような状況の中で薬剤師の行うリフィル処方箋への対応やスイッチ OTC 化に伴う販売対応などは特に患者に対する責任と覚悟が求められるため、以前にも増して自己研鑽と訓練が必要となると考える。本会は、薬剤師が患者の病状に応じた適切な対応を行えるよう支援を行っていく。

さらに、薬剤師職能の拡大と資質向上のため、引き続き入会促進と組織強化にも取り組んでいく。

以上を基本として、日本薬剤師会及び地域薬剤師会との連携・協力の下、以下の事項に取り組む。

公 1 薬剤師職能の向上の推進、公衆衛生の普及・指導及び薬事衛生の普及・啓発活動並びに地域医療への貢献と医療安全確保のための事業

1 薬学の進歩及び薬業の発展促進に関する事項

(1) 薬学教育

- ①認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップの開催
- ②認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催
- ③フォローアップ研修会の開催
- ④改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習への協力

(2) 日本薬剤師会学術大会、九州山口薬学大会への協力

(3) 倫理審査への対応

2 薬剤師の職能向上に関する事項

(1) 学術研修会等の開催

- ①熊本県薬剤師会学術大会
- ②生涯学習研修会
- ③臨床研究支援研修会
- ④新採用薬剤師向け研修会
- ⑤薬剤師セミナー
- ⑥薬局製剤研修会
- ⑦医療安全講習会
- ⑧高度管理医療機器等に係る継続研修会
- ⑨健康サポート薬局に係る研修
- ⑩在宅医療研修会
- ⑪セルフメディケーションに関する研修会
- ⑫オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修

(2) 医療 DX への対応

(3) 講師バンクの管理及び利用促進

(4) 研修プラットフォームの利用推進

(5) JPALS の利用促進

3 保健、医療、福祉、環境の向上に関する事項

(1) 健康増進関連

- ①県民公開講座の開催
- ②くすりと健康展の実施
- ③禁煙指導薬剤師の育成
- ④薬の適正使用、アンチ・ドーピング活動啓発
- ⑤スポーツファーマシストの育成及び関係機関との連携支援
- ⑥登録販売者研修会の開催

(2) 災害対策（災害時緊急医薬品等供給）

- ①災害薬事コーディネーター、災害支援薬剤師等の養成
- ②モバイルファーマシーの活用及び訓練の実施
- ③災害時における他団体・他職種・他地域との連携

(3) 感染症及びアレルギー疾患対策

- ①感染症対策支援
- ②アレルギー疾患の医療提供体制への支援
- ③新興感染症発生時の医療提供体制構築に係る対応
- ④高病原性鳥インフルエンザ等発生時の対応
- (4) 認知症への対応
 - ①認知症対応力向上研修会の開催
- (5) 認定薬局への対応
- (6) ポリファーマシー対策
- 4 在宅療養対策に関する事項
 - (1) かかりつけ薬剤師・薬局支援センターの活用
 - (2) 医療材料等供給システムの運用
 - (3) 無菌調剤室共同利用促進の支援
 - (4) 地域包括ケアシステム整備に向けた対応
 - ①かかりつけ薬剤師に関する研修会の開催
 - ②多職種連携推進研修会の開催
 - ③業務推進・改善セミナーの開催
 - ④医療連携推進セミナーの開催
 - (5) 医療的ケア児等の専門的な薬学管理の支援
 - (6) 在宅医療等に係る薬局体制の調査の実施
- 5 医薬品等の情報提供及び有効性・安全性の確保に関する事項
 - (1) おくすり相談対応
 - (2) ドーピング防止ホットライン対応
 - (3) 備蓄医薬品検索システムの利用促進
 - (4) 日本薬剤師会の DEM 事業への協力
 - (5) 医薬品の計画的試験検査の実施
- 6 学校保健に関する事項
 - (1) 学校保健の推進
 - ①学校薬剤師研修会の開催
 - ②薬物乱用防止活動の支援
 - ③くすり教育の実践と資材提供
 - ④学校環境衛生活動の支援
- 7 薬剤師確保に関する事項
 - (1) 薬剤師確保に係る方策の検討
 - (2) 薬剤師無料職業紹介所および求人・求職情報システムの有効活用
 - (3) 企業説明会の実施
 - (4) 復職の支援
- 8 広報及び機関誌の刊行に関する事項
 - (1) 熊薬会報の発行
 - (2) メディアによる広報活動
 - (3) ホームページ等の利便性の向上、利用の拡充

収 1 公益目的事業に資するための収益事業

- (1) 土地の賃貸

他 1 会員の厚生福祉、薬局の支援に関する事業

- (1) 会員の厚生福祉の増進
- (2) 会員拡充対策の検討
- (3) 医療事故等に係る損害保険
- (4) 医療保険制度等
- (5) 専門図書等の斡旋